

【図】消費税増税に対する政党の態度と変遷

多数の政党が乱立する今度の総選挙。消費税増税中止を貫けるのはどの党か……。消費税が導入された1989年以降の諸政党の変遷を重ね合わせてみれば、はっきり分かります。維新の会など「第三極」は自民党や民主党を飛び出した議員の寄せ集め。一貫して消費税増税に反対しているのは日本共産党だけです。

	自民党	民主党	公明党	社会党	日本共産党
●1989年4月 消費税実施	導入を推進	導入に反対	導入に反対	導入に反対	導入に反対
●1994年2月 「国民福祉税」 7%提案 細川内閣 「非自民」政権	増税推進	増税推進	増税推進	増税推進	増税反対、 廃止を
●1994年11月 消費税増税法施行 村山内閣 「自社さ」政権	増税推進	増税推進	増税推進	増税推進	増税反対、 廃止を
●1997年4月 5%へアップ 橋本内閣 「自社さ」政権	5%実施	5%実施	5%実施	5%実施	5%実施
●2008年10月 野田内閣 「自公」政権	さらなる増税を推進	5%維持	さらなる増税を推進	増税計画の中止を	増税計画の中止を
●2012年8月 税と社会保障 「一体改革」 野田内閣 「民・自・維新」政権	社会保険と税の「一体改革」・増税法(2014年4月に8%・15年10月に10%へ引き上げ)に賛成・成立	賛成	賛成	賛成	賛成
●2012年12月 総選挙	消費税は増税、法人税の大幅な引き下げ	「地方税に」「地方交付税の廃止」を掲げる。「消費税は11%に」と橋下氏	増税賛成	4年間は上げないという公約を掲げ、増税を推進	増税は賛成、消費税増税、増税率などの検討

日本と中小業者の未来がかかった衆議院選挙(16日投票)が迫ってきました。今度の選挙の最大の焦点は「消費税増税を貫くのかどうか」という事です。左側の表(12月3日付商工新聞1面より)でも紹介していますが、消費税導入時から、今回の総選挙での公約を見ても明らかです。自民・民主・公明各党と維新の会は増税推進で一致、一貫して消費税増税に反対し続けているのは、日本共産党だけです。

社会保障の分野でも、日本共産党以外の政党は「生活保護受給者へのパッシングや医療・介護の給付範囲の縮小、社会保障関係費の大幅削減」を掲げる等、憲法25条で保障されている生存権を脅かす内容です。「負担能力に応じた負担」という税の原則に立ち社会保障の再生・拡充を提案しているのは日本共産党だけです。TPPの問題でも他党は「参加を推進し、協議を加速する(民主)」を主張している中、日本共産党

営業と暮らしがかかった総選挙 消費税増税をやめさせ景気回復の実行を

TPPへの各党の態度

共産	農業、医療など日本社会の在り方を変えてしまうから断固反対
民主	TPP交渉参加を推進。11月20日の日米首脳会談で野田首相は「協議を加速させる」と言明
自民	安倍総裁は自民党総裁選の討論で「総理時代にFTA(自由貿易協定)、EPA(経済連携協定)を進めてきた」と自慢
公明	国会で十分な審議ができていない
生活	TPP交渉参加には反対
維新	維新八策で「TPP参加、FTA拡大」を明記
みんな	「TPPの早期交渉参加をすべき」と一貫して主張

社会保障に関する政策・態度

日本共産党	2段階でヨーロッパ並みの水準へ。医療の窓口負担や介護の利用料は無料化。最低保障年金を確立。障害者支援の抜本的な新法を制定。保育所の待機児解消
民主党	最低保障年金制度や後期高齢者医療制度廃止などの公約を掲げ、医療・介護の給付範囲を縮小し、生活保護を切り下げるなどの大改悪を自公3党で合意
自民党	「自給」を基本とする社会保障大改革の「基本法案」を打ち出し、3党合意に盛り込む。生活保護受給者パッシングを緩和、給付の1割引き下げを主張
公明党	消費税増税と社会保障切り捨ての3党合意を「リードした」と誇る
国民の生活が第一	具体的な社会保障政策を示さず、ナショナルミニマムを保障する国の補助金の廃止、一発交付金を主張
みんなの党	社会保障関係費を約6.3兆円も削減する「予算組み替え数議」(3月9日)を提出
日本維新の会	生活保護の切り下げ、保障が得られない医療を受ける「緊急診療の完全無料化」「軽症患者の自己負担増」などを主張

(しんぶん赤旗12月3日)



は一貫して「日本社会の在り方を変えてしまう」と断固反対を掲げています。全国商工新聞(12月3日付)と合わせてお読み頂き、衆議院(総)選挙への参考にしてください。

ススキノ支部情報(訂正)

電話回線の変更にご注意ください

ススキノの飲食店で「電話代が安くなるから電話回線の変更を」と言って、契約を変えたところ、電話回線の不具合(カラオケが更新されない等)が生じる等のトラブルが起きています。

安易に変更せず、一度検討する事をお勧めします。不明な点がございましたら、民商(担当：富堂)まで連絡を(前回・前々回の内容に誤りがありましたので、訂正して掲載致します)。

民商の日程

- 12月11日(火)
*札幌4民商：会長・局長会議
- 12月12日(水)
*第2支部会
- 12月16日(日)
*衆議院選挙投票日
- 12月18日(火)
*第7回常任理事会
- 12月19日(水)
*年末調整計算会
- 12月20日(木)
*年末調整計算会
- 12月23日(日)
*中部民商臨時総会
- 12月26日(水)
*新年会実行委員会